

公益財団法人京都高度技術研究所 嘱託職員採用試験案内

令和8年1月26日

公益財団法人京都高度技術研究所

公益財団法人京都高度技術研究所では、京都市内の中小企業への支援や情報関連などの事業を進めており、令和8年5月1日から業務に従事いただく、嘱託職員（研究開発職（技術系職員））を募集します。

公益財団法人京都高度技術研究所の概要

1 設立の目的等

公益財団法人京都高度技術研究所は、科学技術の振興や企業経営に関する支援を通じて、地域産業の発展と市民生活の向上に寄与することを目的として、京都市、京都府及び産業界の出えんにより、昭和63年8月に設立された法人です。

2 事業

- ・ 研究開発事業を通じて、京都地域の科学技術の振興を目的とする事業
- ・ 中小企業の新事業創出、経営革新等の支援事業を通じて、京都地域の産業振興を目的とする事業
- ・ 産学公連携により、京都地域の産業競争力の強化と新事業の創出を図ることを目的とする事業
- ・ 情報関連等事業

財団の求める人物像

- 組織の一員として、チームワークを高めて仕事を進める人
 - コミュニケーション能力があり、所内及び関係各所と調整できる人
 - 新しいことにチャレンジする意欲のある人
 - 様々な情報を収集し、行動力のある人
 - 常に前向きな気持ちで仕事に取り組む人
- <研究開発職（技術系職員）>
- 専門分野における深い知識・経験と関連分野の幅広い知識の獲得に意欲のある人
 - 次代に必要な先端研究に対して、幅広い情報収集能力を持つ人
 - 情報通信技術を通じて、地域に貢献することに熱意を有する人

- 申込受付期間：令和8年1月26日（月）10時～2月13日（金）17時
- 第1次試験：（web試験）令和8年2月20日（金）～3月2日（月）
- 第2次試験：令和8年3月中旬

1 採用予定人員・職務概要

採用区分	採用予定人員	職務概要 (適性に依拠していずれか、若しくは複数に従事)
研究開発職 (初級)	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報システムやネットワークに関する構築・運用 ・ IoT・AI 等、先端技術の応用に関する研究開発 ・ セミナー・地域企業／団体への技術支援等、地域への ICT 普及に関する事業の実施
研究開発職 (中級以上)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報システムやネットワークに関する企画・設計 ・ IoT・AI 等、先端技術の応用に関する研究開発 ・ セミナー・地域企業／団体への技術支援等、地域への ICT 普及に関する事業の企画・立案・運営

従事していただく業務の例は以下のとおりです（令和 8 年 1 月時点）。

ただし、これらに限りません。

- ・ 京都市内を中心とした企業・団体の DX 支援・PoC・セキュリティ支援
- ・ 自治体・外郭団体等の情報通信システム設計・調達支援・開発運用
- ・ AI 応用・データ分析技術に関する研究開発

なお、実施中の具体的な事業には以下のものがあります（令和 8 年 1 月時点）。

- ・ 地域 ICT 企業との共同による生成 AI 活用に関する研究会の運営
- ・ 大学向けインターネットプロバイダ「U n i v n e t」の運用
- ・ 京都市 地方独立行政法人（市立病院・芸術大学）の情報発信システムの運用
- ・ 食品向け・畜産向け画像処理 AI の研究開発

2 受験資格

(1) 年齢要件

不問

(2) 学歴要件

大学、短大、高等専門学校卒業以上（卒業見込み含む。）

(3) その他

従事する業務に関連する資格（基本情報技術者等）を有する方は、評価の加点を行います。

ただし、次のいずれにも該当する場合は受験できません。

ア 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

イ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 採用予定日

令和8年5月1日

4 試験の方法

試験の種類	区分	詳細
—	書類選考	採用試験申込書類による書類選考
第1次試験	筆記試験	w e bによるS P I検査
第2次試験	面接試験	人物、能力、性格、適性についての個別面接 経歴・経験等に関するプレゼンテーション（5分） を行ったうえで、質疑応答を行います。

5 試験日、場所及び合格発表

試験の種類	日時	場所	合格発表
第1次試験	令和8年2月20日（金） ～3月2日（月）	自宅等	—
第2次試験	令和8年3月中旬	京都高度技術 研究所	3月23日までに受験者 全員に通知します。

※ 書類選考結果は申込者全員にお知らせします。

※ 書類選考通過者には、自宅等でw e bによるS P I検査を受験していただきますので、詳細をお知らせします。

※ 受験者本人の試験結果については、口頭で開示請求することができます。
開示を希望する人は、以下により受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等の写真付きで公的機関発行のものに限る。）を持参のうえ、総務部に請求してください。

試験の種類	開示請求できる人	開示内容	開示期間
第2次試験	第2次試験不合格者	第2次試験の得点及び順位	合格の発表の日 から令和8年 3月31日まで (9時～17時)

6 受験手続及び受付期間

(1) 受付期間

令和8年1月26日（月）10時から2月13日（金）17時までです。

(2) 申込手続

ア 受験申込期間中に京都高度技術研究所ホームページ内の「京都高度技術研

研究所嘱託職員採用試験のご案内」から個人情報の同意を選択したうえで、以下の書類をPDF形式で作成してください。

- 履歴書（厚生労働省様式） こちらからダウンロードしてください。

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/member/career_doc01.html

- 「志望動機」及び「自己PR」（A4サイズ 1ページ程度、様式自由）
- 職務経歴書（A4サイズ 2ページ程度、様式自由）

新卒者は研究経歴が分かる資料（A4サイズ 2ページ程度、様式自由）

イ 上記の3ファイルをパスワード付きのZIPファイルにしたうえで、京都高度技術研究所採用担当（saiyo@astem.or.jp）までメールで送信してください。

メールを送信する際には、件名を「嘱託職員採用試験応募（応募者氏名）」に設定してください。

ウ 申込者には受験申込受付を電子メールでお知らせします。あらかじめ登録するメールアドレスに京都高度技術研究所からのメール（saiyo@astem.or.jp）を受信できるように設定してください。

エ 京都高度技術研究所総務部で受験申込内容の入力内容を確認し、受付処理を行います（土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日を除き、おおむね3日以内に行います。）。

なお、入力内容に間違いや疑義等があった際は、メールまたは以下の電話番号から連絡して確認する場合がありますので、ご対応をお願いします。

075-315-9013（京都高度技術研究所総務部）

また、受験申込入力データを送信した後、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日を除き、3日経過してもメールが届かない場合は、総務部までお問い合わせください。

オ 受付処理が完了すると、登録したアドレス宛に「宣誓書兼写真票について（受験申込受付メール）」が届きますので、必ずご確認ください。

確認後、メールに添付されている「宣誓書兼写真票」のPDFファイルを印刷（A4サイズ、片面印刷）してください。

カ 印刷した「宣誓書兼写真票」の宣誓欄に自署し、写真（3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm・横3cm、脱帽・上半身・正面向き）を貼付してください。

キ 第2次試験（面接試験）当日に「宣誓書兼写真票」を必ず持参してください。試験当日に、宣誓書兼写真票を忘れた場合または写真の貼付を忘れた場合は、受験できませんので、ご注意ください。

※ 写真は、本人確認を行う際に必要となりますので、忘れずに貼付してください。

7 勤務条件等

職員就業規則等に基づき、おおむね次のとおりとなります。

(1) 勤務場所

公益財団法人京都高度技術研究所（京都市下京区中堂寺南町134）

(2) 雇用期間

令和8年5月1日～令和9年3月31日

事業の継続性や勤務成績を踏まえて、契約更新の可能性があります。ただし、更新上限回数は4回。令和13年3月31日までの更新を上限とします。

(3) 勤務日・勤務時間

原則として、月曜日から金曜日まで、フレックスタイム制度を適用します。
標準労働時間は1日7時間45分です（午前9時から午後5時45分まで）。
ただし、必要により時間外に勤務を要する場合があります。

(4) 休日・休暇

原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、年末年始（12月29日～1月3日）です。

1年間に20日の年次有給休暇や結婚休暇、服喪休暇、出産休暇などの特別休暇のほか、夏期休務、妊産婦通院休務、育児休務、子の看護のための休務などの休暇制度があります。

(5) 給与・手当・福利厚生

ア 初任給

213,000円（今後、見直しの可能性もあります。）

なお、採用前の職歴等に応じて加算されます。

イ 手当

財団規程に基づく扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当

ウ 福利厚生

社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険）

(6) その他

1年以上勤務し、安定した業務を遂行できる場合に、正職員への転換試験を受験することができます。

8 個人情報の取扱い

本試験の実施に際して収集した個人情報については、採用試験及び採用に関する事務の目的以外には利用しません。

また、応募書類は、採用試験終了後、当財団で責任をもって廃棄します。